

ファミリー文学館

雪が降る

本の中にも、文字の上にも……

観覧料
無料

2024.11/23 土・祝 — 2025.1/19 日

- 開館時間／9時30分～17時(入場は16時30分まで)
- 休館日／2024年11月25日(月)、12月2日(月)、12月9日(月)、12月16日(月)、12月23日(月)、12月29日(日)～2025年1月3日(金)、1月6日(月)、1月14日(火)

中島公園

北海道立文学館 特別展示室

HOKKAIDO MUSEUM
OF LITERATURE

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4
TEL.011-511-7655 <https://www.h-bungaku.or.jp/>

主催／北海道立文学館、公益財団法人北海道文学館(北海道立文学館指定管理者)
後援／札幌市、札幌市教育委員会

北海道の冬は雪の白い世界が広がります。雪の降ったあとの樹木は、枝に雪が降り積もり幻想的な雰囲気醸し出されます。こどもの頃はうれしくて、楽しかった雪景色は、大人になるにつれ段々大変でちょっと憂鬱な気持ちにもなります。

でも季節が巡ると雪は降り積もり一面の白い世界が訪れるのです。本の中にも、文学作品の中にも雪は降っています。作品の中では、ロマンチックな雪や、うれしい時の雪、悲しい時に降っていた雪や開拓の苦労に伴う雪など、いろいろな雪が描かれています。本展では北海道ゆかりの作品から雪を描いた小説・エッセイ、詩・短歌・俳句・川柳・児童文学・絵本を紹介。文学の中の雪の冷たさ、暖かさを感じてみてください。

会期中のイベント

参加無料



EVENT
01

朗読会「雪が降る」

日時 ①2024年12月 1日(日) 14:00~15:15
②2025年 1月19日(日) 14:00~15:15
会場 北海道立文学館 講堂
出演 ①澤井貴良子(朗読講師) ②安藤千鶴子(音声表現講師)
定員 各日50名/要申込、先着順
①11月17日(日)、②1月5日(日)の9:00から電話で受け付けます。

EVENT
02

講座「短歌・俳句・川柳に描かれた雪」

日時 [短歌] ①2024年11月23日(土・祝) 14:00~15:30
[俳句] ②2024年12月 7日(土) 14:00~15:30
[川柳] ③2025年 1月11日(土) 14:00~15:30
会場 北海道立文学館 講堂
講師 ①田中綾(歌人) ②五十嵐秀彦(俳句作家) ③岡崎守(北海道川柳連盟顧問)
定員 各日50名/要申込、先着順
11月10日(日)の9:00から電話で受け付けます。

EVENT
03

手作りコーナー「雪のカードをつくろう」

日時 ①2024年11月24日(日)
②2024年12月22日(日)
③2025年 1月13日(月・祝)
各日とも午前の部10:30~12:00、午後の部13:30~15:00
会場 北海道立文学館 地下1階ロビー
定員 各日30名/開催時間内随時参加可能
大人も子どもも参加可能。ハガキくらいの大きさのカードにスタンプを押したり、雪の切り抜きを貼ったりします。

●常設展のご案内／北海道の文学(通年開催)

北の大地の厳しくも豊かな風土に育まれてきた北海道の文学。自筆資料や初版本など貴重な資料をご覧ください。
観覧料:一般500(400)円 高大生250(200)円 中学生以下・65歳以上無料
*()内は10名以上の団体料金。高校生は土曜日無料。

[常設展 文学館アーカイブ]

「森田たまと素木しづ」12月28日(土)まで
「札幌の映画と演劇 80年代を中心に」2025年1月11日(土)~3月23日(日)

●次回特別展のご案内「木原直彦と北海道の文学」

2025年2月1日(土)~3月23日(日)
観覧料:一般500(400)円 高大生250(200)円 中学生以下・65歳以上無料

雪が降る

ファミリー文学館

本の中にも、文字の上にも……

展示コーナー

- 小説の中に降る雪
- 時代小説の中に降る雪
- ミステリー小説の中に降る雪
- エッセイの中に降る雪
- 児童文学の中に降る雪
- 絵本に描かれた雪

- 雪の情景—詩
- 雪の情景—短歌
- 雪の情景—俳句
- 雪の情景—川柳
- 絵画の中の雪—
所蔵品の中から

- 絵本コーナー
雪・冬が描かれた
絵本をご自由
にお読みください。

北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

- 地下鉄南北線「中島公園駅(出口③)」または「幌平橋駅(出口①)」から徒歩6分
- 市電「中島公園通」から徒歩10分
- JRバス「中島公園入口」から徒歩4分

お問い合わせ

TEL:011-511-7655

FAX:011-511-3266

<https://www.h-bungaku.or.jp/>

施設設置者:北海道教育委員会(教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課(011-231-4111))
指定管理者:公益財団法人北海道文学館

フェイスブック、X(旧ツイッター)でも情報発信中!

